

「プレ・プロバイオティクスシンポジウム in 名古屋」

主催（共催）：一般社団法人日本プロバイオティクス学会（理事長 古賀泰裕）、藤田医科大学医学部消化器内科学講座（主任教授 廣岡芳樹）

ゲストオーガナイザー：大阪公立大学食品プロセス工学講座教授、北村進一

期日：2024年5月17日（金）午後1時より

会場：「ウインクあいち」名古屋市中村区名駅4-4-38、10階大会議室

本シンポジウムに参加を希望される方は、日本プロバイオティクス学会 HP www.probiotics.to に掲載した「プレ・プロバイオティクスシンポジウム in 名古屋 参加申込書」を用いて参加事前手続きをしてください。

問い合わせ：jpn.probio1998@mbr.nifty.com

プログラム：

プレナリーレクチャー

「これからのプレ・プロバイオティクス研究開発の要点とは」

東京農業大学生命科学部客員教授 野本康二

シンポジウム A （プレ・プロバイオティクスの医学領域への応用）

1. 「腸内環境に基づく層別化医療・ヘルスケアがもたらす未来」

慶應大学先端生命科学研究所特任教授 福田真嗣

2. 「うつ病モデル動物を用いたプレ・プロバイオティクスによる予防・治療戦略」

藤田医科大学医療科学部教授 毛利彰宏

3. 「肝胆膵外科領域における腸内細菌叢研究の現状と展望」

藤田医科大学総合消化器外科講師 内田雄一郎

4. 「免疫チェックポイント阻害薬投与中の肝細胞癌患者へのシンバイオティクスによる腸内細菌叢への介入」

藤田医科大学消化器内科教授 葛谷貞二

5. 「小児アレルギー疾患の発症と腸内フローラ」

あいち小児保健医療総合センター長 伊藤浩明

6. 「消化器疾患におけるケストースの有用性」

名古屋大学医学部消化器内科講師 本多 隆

7. 「上部消化器腫瘍発生予防へのプロバイオティクス応用の可能性」

東海大学医学部消化器内科客員教授 古賀泰裕

シンポジウム B (腸の健康と機能性食品)

1. 「糖質によるフラボノイド吸収と機能性の向上」

藤女子大学人間生活学部教授 原 博

2. 「由来の異なる β -グルカンの構造と腸内発酵性について」

大妻女子大学家政学部教授、日本食物繊維学会理事長 青江誠一郎

3. 「食物繊維類による腸管バリア機能の強化」

石川県立大学生物資源環境学部教授 松本健司

4. 「菌体外多糖生産乳酸菌 *Lactococcus cremoris subsp cremoris* FC に関する研究」

フジッコ（株）イノベーションセンター 後藤弥生

5. 「信州の老舗醸造蔵に宿る蔵付乳酸菌の特性と産業展開」

信州大学学術研究院農学系教授 下里剛士

6. 「多様な機能を発揮する寒天由来のアガロオリゴ糖」

伊那食品工業（株）開発本部 唐澤幸司

7. 「犬の皮膚科領域におけるプレ・プロバイオティクスの適応と展望」

（株）V D T 最高技術責任者 伊從慶太